

地域リハビリテーション活動支援事業 をご活用ください!!

笛吹市では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活が続けることができるよう、リハビリテーション専門職等を地域へ派遣し、介護予防や重症化予防の取り組みに対する助言や指導、技術的支援などを行う、地域リハビリテーション活動支援事業を行っています。

○対象者

- 1 笛吹市地域長寿包括支援センター又は居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員が、事業の実施を必要と認める65歳以上の市民(介護保険サービス等でリハビリテーション専門職等が関与していない者に限る)
- 2 市内で介護予防活動に取り組んでいる、主に65歳以上の者で構成される団体
- 3 市内の介護保険サービス事業者(リハビリテーション専門職等が配置されていない事業者に限る)

○派遣職種

- 1 リハビリテーション専門職
(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)
- 2 管理栄養士
- 3 歯科衛生士

≪活用例≫

- ・環境調整、福祉用具等の提案や助言を受ける
- ・自主トレーニングメニューを作成してもらう
- ・栄養指導や調理のアドバイスを受ける
- ・お口の手入れ方法の指導を受ける
- ・利用者に行う機能訓練や体操への助言を受ける

○事業内容

- 1 住民への介護予防に関する技術的支援
- 2 介護職員等への介護予防に関する技術的支援
- 3 サービス担当者会議等におけるケアマネジメント支援



○利用方法

利用申請書を記入の上、問い合わせ先まで提出してください。派遣専門職種との調整が必要なため、できる限り希望日の2週間前までをお願いします。

※事業の利用回数は、年に2回を原則とし、1回あたりの利用時間(移動時間を除く)は概ね1時間です。派遣に伴う費用負担はありません。

≪問合せ先・申込先≫

笛吹市 保健福祉部 長寿支援課 長寿支援担当 保健師

〒406-0031 笛吹市石和町市部 800 電話：055-261-1902 FAX：055-262-1318

地域リハビリテーション活動支援事業を活用した事例の紹介

Aさん 要支援2

難病で、歩行のバランスが悪い状況です。福祉用具のレンタルか、住宅改修を検討していますが、本人に合った用具の選定などのアドバイスが欲しいです。



ケアマネジャー

まずは、身体機能と歩行状態を評価します。伝い歩きは、通常の手すりよりも高い位置の方が安定するようです。

現在の歩行状態や病気の進行も考慮して、まずはベストポジションバーのレンタルを試しましょう。レンタルの方が、体の状態や使い勝手に合わせやすいです。レンタルで試して問題なさそうであれば、住宅改修もいいと思います。手すりは、ベストポジションバーなら高さは○cm、住宅改修なら高さは○cm・長さは△cmがよいでしょう。



作業療法士

病気が進行性であるため、それを考慮しながら相談することができました。本人は、肩の高さに手すりがあった方が掴まりやすいと言います。福祉用具の担当とケアマネであれば腰の高さを提案していたと思いますが、リハビリテーション専門職から意見をいただき、本人に合った高さで納得のいく提案を行うことができてよかったです。

Bさん 要介護1

大腿骨転子部骨折し、リハビリ入院をしていました。退院後、デイサービスに通っていますが、だんだんリハビリの効果が薄れ、動きが悪くなっています。本人・家族は、自分でできることは頑張りたいとの意欲があります。本人の状態を見立て、自宅とデイサービスでできる自主トレーニングメニューを作ってもらいたいです。



ケアマネジャー

起居動作や移動動作、関節の可動域や伸展状況などを確認します。両上下肢共に自動運動可能ですが、筋力低下がみられます。骨折の影響による下肢動作の左右差はみられないようです。

立ち座りや歩行を安定させたいとのご希望でしたので、下肢筋力アップを目的としたメニューを中心に提案します。本人が自宅でもデイサービスでも混乱なく、また、毎日行えるものとして、共通の運動を提案します。



理学療法士

事業を利用して、本人や家族からは「よかった」という反応でした。リハビリテーション専門職が介入してくれるので、本人に合ったアドバイスをもらうことができて、ケアマネとしてもよかったと感じています。教えていただいた運動の効果なのか、自宅で転倒せずに過ごせました。